2025年10月期第2四半期　決算説明会資料

2025年6月16日

くら寿司株式会社
Kura Sushi, Inc.

（銘柄コード 2695）

目　次

- 2025年10月期 第2四半期 実績
- 2025年10月期 通期計画
- 株主還元について
- くら寿司の強み

2025年10月期 第2四半期 実績

業績ハイライト

- ✓ 売上は1,176億円。過去最高（2Q）を更新。通期計画に対して順調に推移
- ✓ 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、達成率50%超で推移

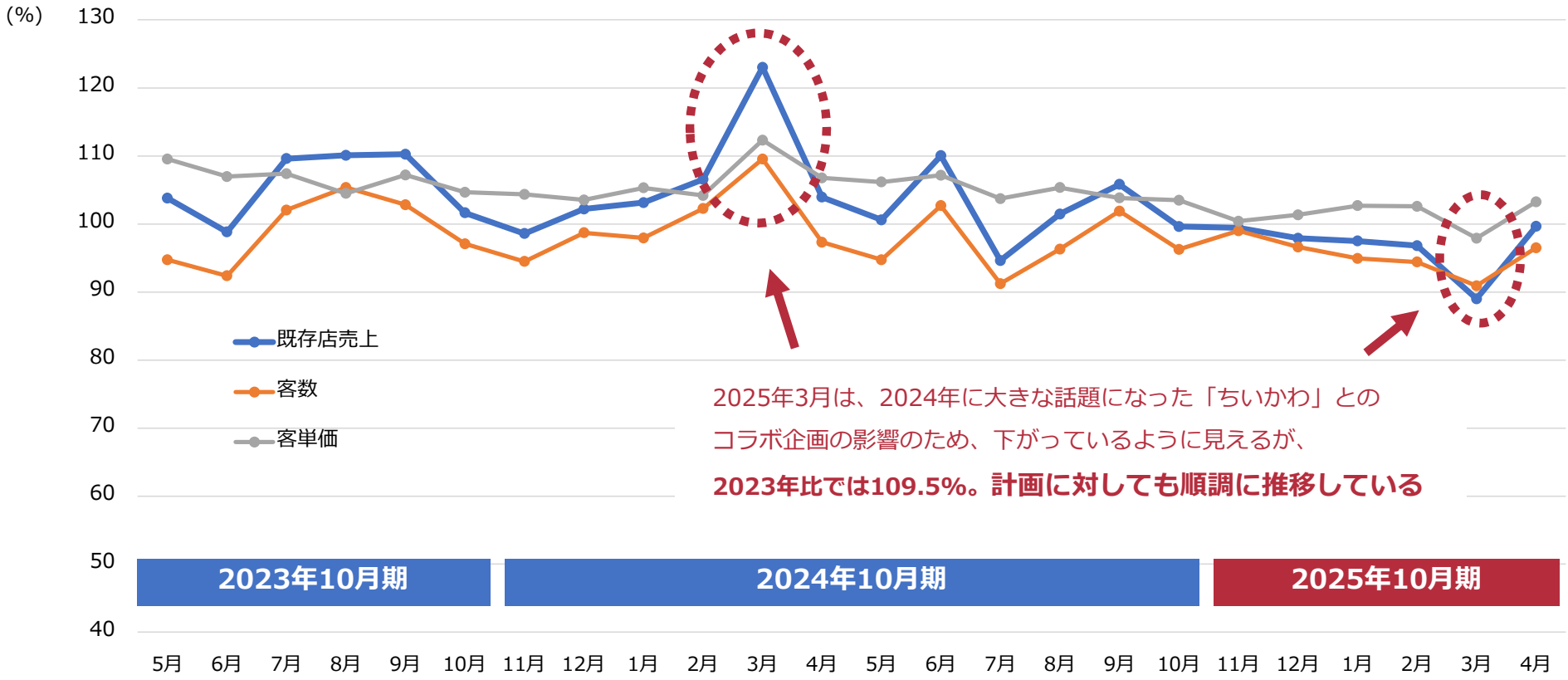
（単位：百万円）

	25/10期 第2四半期	25/10期 通期計画	達成率(%)
売 上 高	117,625	243,000	48.4
営業利益	2,903	5,000	58.1
経常利益	2,993	5,200	57.6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,955	3,400	57.5

達成率が、
50%超で推移！

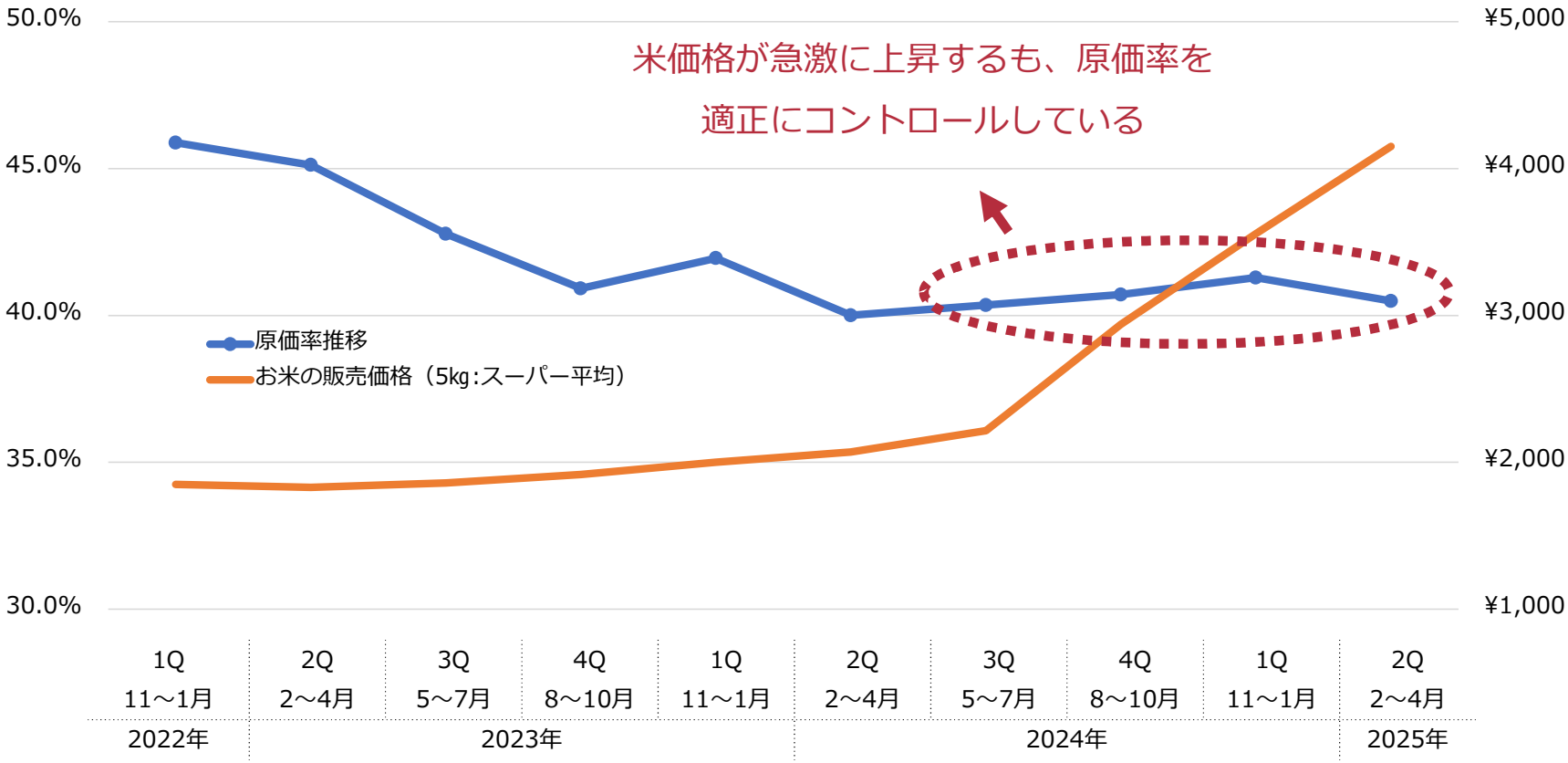
既存店売上の状況（国内）

✓ **既存店売上は、計画に対して順調に推移**



原価率の推移（連結）

✓ フレキシブルな商品設計等により、原価率を適正にコントロールしている



※お米の販売価格推移は農林水産省HPより引用

当社の強み「現場力」が各施策を強力に推進

- ✓ 2024年のベアや一時金の支給、従業員持株会設置（加入率約7割）等により、良好な労使関係を構築している
- ✓ 良好な関係が、「現場力」（現場と経営との密な連携がとれた顧客満足につながる「おもてなし力」）を高めており、各施策を強力に推進。整備された教育体制、従業員の技術や接客等を競うコンテストの開催（世界中のスタッフ対象）、海外研修などを通じ、現場力を向上させ続けている
- ✓ 外食企業が人手不足で苦戦していると言われている中、業務の単純化・マニュアル化を進め、働きやすいを整備しており、十分な人員を確保（平均約80名）。今期の新入社員の9割がアルバイトからの社員登用であり、高いレベルのサービスの提供につながっている

大阪・関西万博店／ハンズハンズPJ①

- ✓ **2025年4月13日に「大阪・関西万博店」をオープン。世界中のお客様で連日大盛況**
- ✓ **「回転ベルトは、世界を一つに。」コンセプトに、史上最多となる338席と、最長の約135mの回転ベルトを備えた、過去最大規模。また、外壁素材に廃棄予定の約33.6万枚の貝殻を再利用するなど、サステナビリティを強く意識した店舗**

4/13の大阪関西万博店の様子。たくさんのお客様に来店頂きました

約135mの回転ベルトを備えた過去最大規模の店舗。天井には巨大な回転ベルトと皿のグラフィックが大胆に描かれています

外壁素材には、廃棄予定の貝殻約33.6 万枚を再利用し、海藻から作る糊などを使用してできる“人工物不使用の漆喰”を採用

大阪・関西万博店／ハンズハンズPJ②

- ✓ 通常の寿司メニューに加え、**70の国・地域を代表する料理**を再現したメニューを提供。5月30日からは、70種類の再現メニューのお持ち帰り商品の販売を開始。大変好評いただいている
- ✓ 70種類の再現メニューとお寿司を特別仕様の抗菌寿司カバーに入れて回転ベルトで流す**「ハンズ・ハンズPROJECT」**の一環として、全国のくら寿司各店でも70種類の再現メニューを１商品ずつ販売しており、万博の盛り上がりを全国に波及
- ✓ 姉妹都市、包括連携協定を結んでいる県や市町の名産品を回転レーンでご提供

70の国・地域を代表する料理

万博カラーである赤と青の手が握手して連結する特別仕様の抗菌寿司カバー「鮮度くん」

独自性を強化（プレゼントシステム）

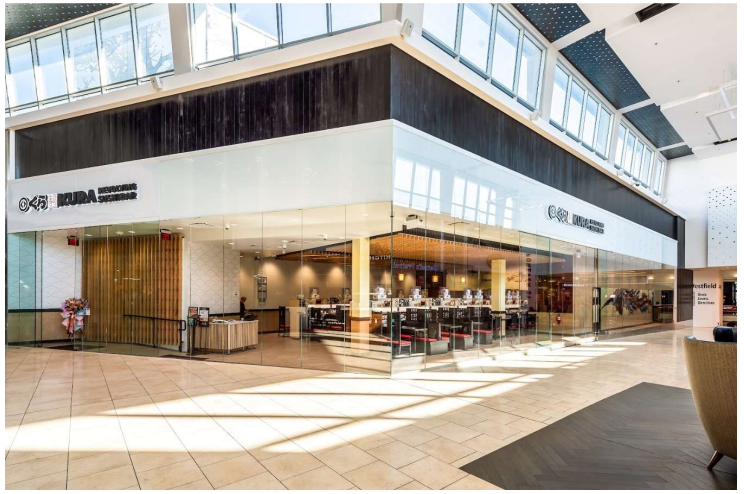
- ✓ 大手回転寿司チェーンの中で**唯一「回転レーンでお寿司を提供する」**特長を生かした施策
- ✓ お客様に親まれている回転レーンをより進化、活性化させることで、唯一無二の楽しい食体験を提供
- ✓ **業界初**の日頃の感謝を伝えるサプライズサービス。クリスマスや母の日など、大切なお祝いの日の特別な体験を演出

パレードのようにポップな音楽にのせて、輝く装飾と中身の見えない仕様の抗菌寿司カバーに入った特別メニューが回転レーンを流れ、お客様の元へ届く

海外子会社の状況（米国：Kura Sushi USA,INC.）

- ✓ 積極的な新規出店（9店舗：合計73店舗）とコラボ企画の展開により売上高は前年を上回るも、カリフォルニア州の長期にわたる山火事や中部、東海岸を中心とした厳しい寒波の影響を受けたが、足元は好調に推移
- ✓ 日本と連携し、予約受付システムを導入
- ✓ 通期売上は416億円～422億円※を見込む。積極的な出店を継続し通期で14店舗を予定

ニュージャージー州「ガーデンステートプラザ店」



インディアナ州「フィッシャーズ店」

※為替レートは151.57円（第30期2Q平均レート）

海外子会社の状況（アジア：亞洲藏壽司股份有限公司）

- ✓ 日本でも人気の「クレヨンしんちゃん」、「カナヘイの小動物」等とのコラボ企画を展開し、大変好評だったが、需要期である春節期間において、海外への渡航者が増えたことによる影響を受けた
- ✓ 出店は1店舗となり、アジアで62店舗となった。通期見込みの5～10店舗の出店に変更なし
- ✓ 足元の月次は、4月118%、5月138%と順調に推移している

「クレヨンしんちゃん」コラボ

「カナヘイの小動物」コラボ

新北市「板橋遠科店」

2025年10月期 通期計画

2025年10月期計画概要

- 国内：当社の強みを更に伸ばすことに注力。競合と差別化を推進！
- 海外：〈米国〉積極出店を継続は更に出店を加速、台湾は出店を継続

主な重点取り組み
■ 独自性を強化（プレゼントシステムなど）
■ 過度な安売りはしない（フレキシブルな商品設計）
■ 大阪・関西万博への出店
■ 都心エリアへの出店強化（無添蔵中目黒店）
■ 米国：積極出店を継続　アジア：台湾は既存店に注力

2025年10月期業績予想	
売上高	2,430億円
経常利益 （経常利益率）	52億円 （2.1%）

計画の達成・超過を目指す！

「無添蔵」をリブランディングし都心部へ展開

- ✓ これまで関西エリアに4店舗のみ展開してきた「無添蔵」ブランドをリブランディングし、関東エリアへ初出店。2025年5月に「無添蔵 中目黒店」をオープン
- ✓ 内装は「日常の中の“非日常”」をコンセプトにしっとりとした空間に刷新。手間暇かけた上質なネタを取りそろえた、**都心部にも展開しやすい小規模店舗。今後、都心部を中心に100店舗を目指す**

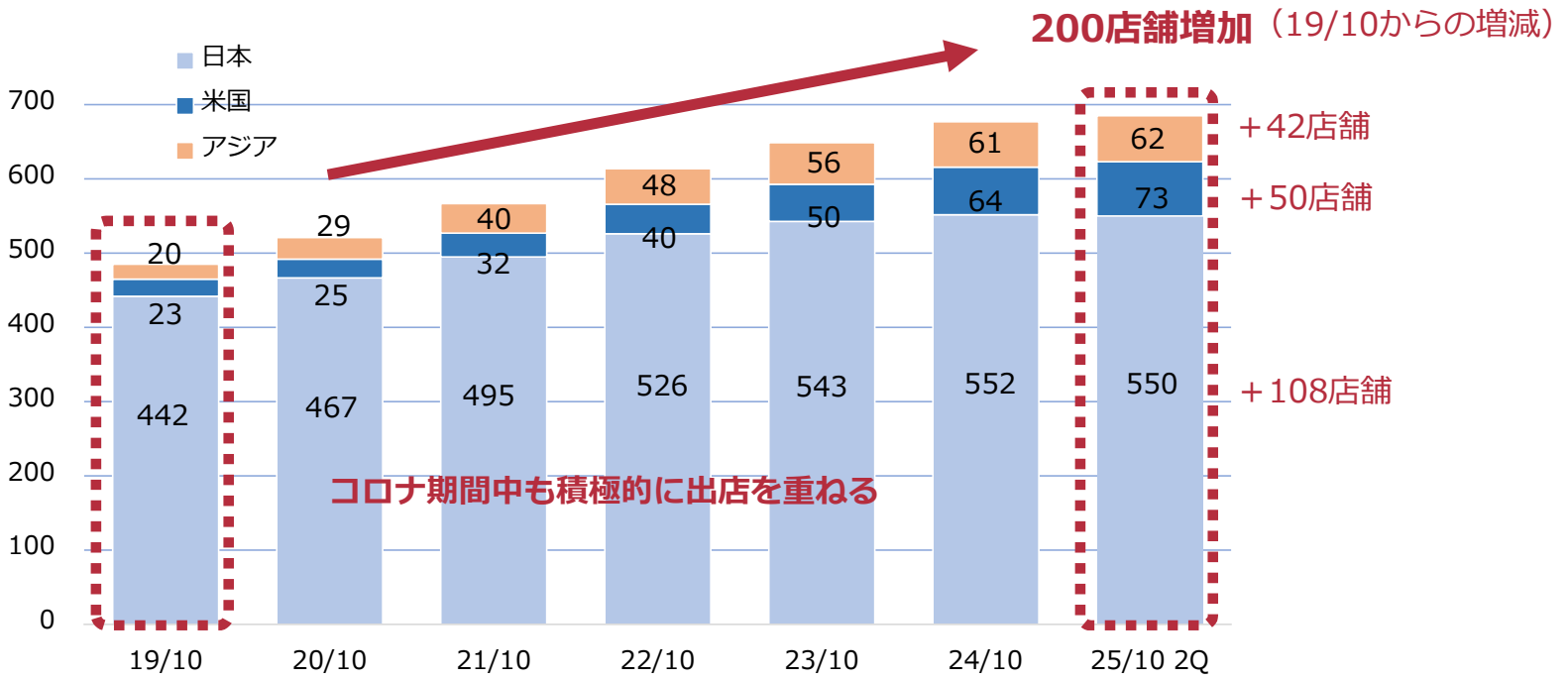
“大人の隠れ蔵（家）”をイメージしたしっとりとした空間で、照明を少し落とした店内や和の装飾、ＢＧＭなど、落ち着きのある雰囲気を醸成できる店舗

福井県で獲れた魚を北陸新幹線を使った輸送により、その日のうちに提供するメニューや初出荷となる漁業者様と共同で手掛けた養殖の本マグロを“生”で提供するメニューなどの特別な商品など、手間をかけた上質なメニューを提供

是非、一度店舗にお立ち寄りください
無添蔵 中目黒店の特設ページは次の通りです
https://www.kurasushi.co.jp/mutenkura/nakameguro/

計画的な出店戦略

- ✓ グループ全体で年間30店舗前後を計画（日本10店前後、米国14店、アジア5～10店)
- ✓ 第2四半期までの進捗は14店（日本4店、米国9店、アジア1店）、通期では計画通りを予定
- ✓ 小規模にも対応可能なプレミアム回転寿司「無添蔵」をリブランディング。今後、都心部を中心に100店舗を目指す



集客力のあるコンテンツとのコラボ企画

- ✓ **当社にしかないコンテンツ「ビッくらポン」で、集客力のあるコンテンツとのコラボ企画を継続的に展開し、客数獲得につなげる**
- ✓ **集客実績のある強力なキャラクターとのコラボも次々に計画**

大人気VTuberグループ「にじさんじ」との
コラボキャンペーン（5/16~）

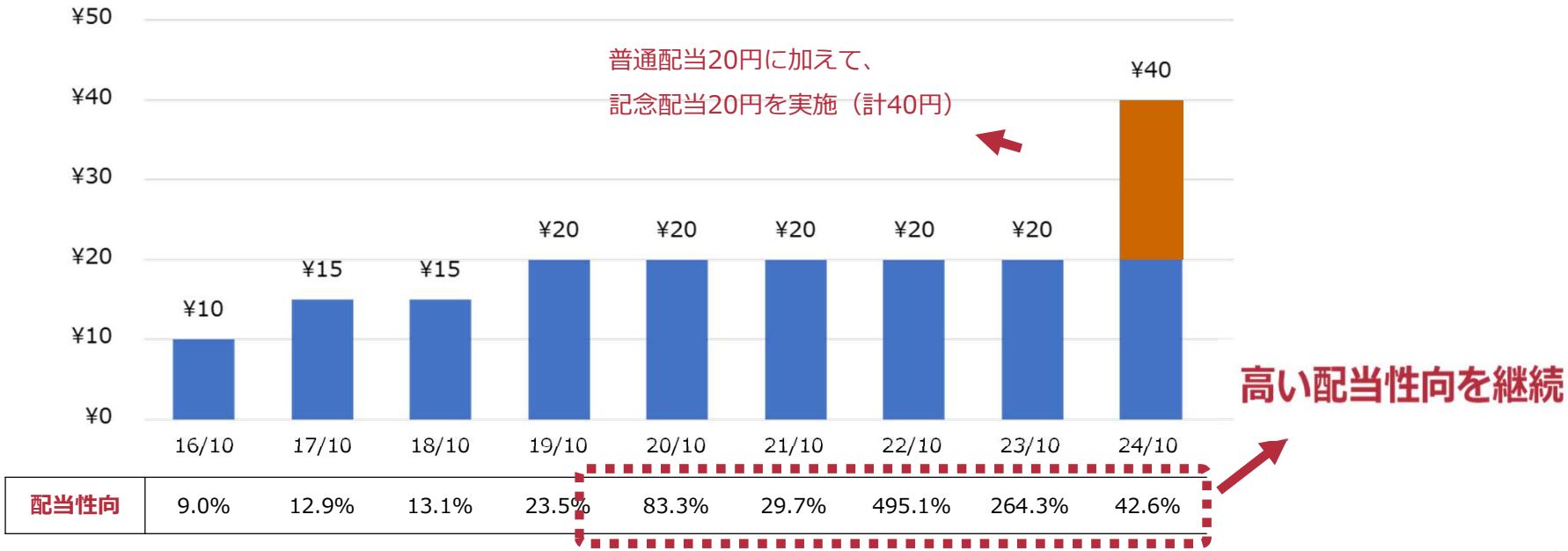
大人気キャラクター「ちいかわ」との
コラボキャンペーン（6/27~）
※6/16 10:00情報解禁

強力なキャラクター
とのコラボを計画

株主還元について

配当方針

- ✓ 健全な財務体質の維持及び将来の事業展開等、事業上必要な投資に備えるための資金確保を考慮した上で、長期的に安定的かつ継続した企業価値向上を図り、株主の皆様に対して、安定した利益配当を継続していくことを基本方針としています
- ✓ その上で、コロナ禍においても安定的に配当を継続。また、**業績や状況に応じて適宜、増配や記念配当を実施**してきており、今後も随時検討してまいります



株主優待

- ✓ **2024年12月に株主優待制度を廃止いたしましたが、多くの株主様から株主優待制度の再開等のご意見やご要望を頂戴したことから、株主の皆様の日頃のご支援に感謝し、当社株式への投資魅力を高めるため、株主優待制度を再導入いたしました**
- ✓ **再導入にあたり、割引券を食事券に変更する等廃止前に比べ、より分かりやすく、ご利用頂きやすい制度へと変更しております**

所有株数	ご優待食事券額
100～199株	2,500円分の食事券
200～399株	5,000円分の食事券
400～1,000株	10,000円分の食事券
1,000株以上	20,000円分の食事券

くら寿司の強み

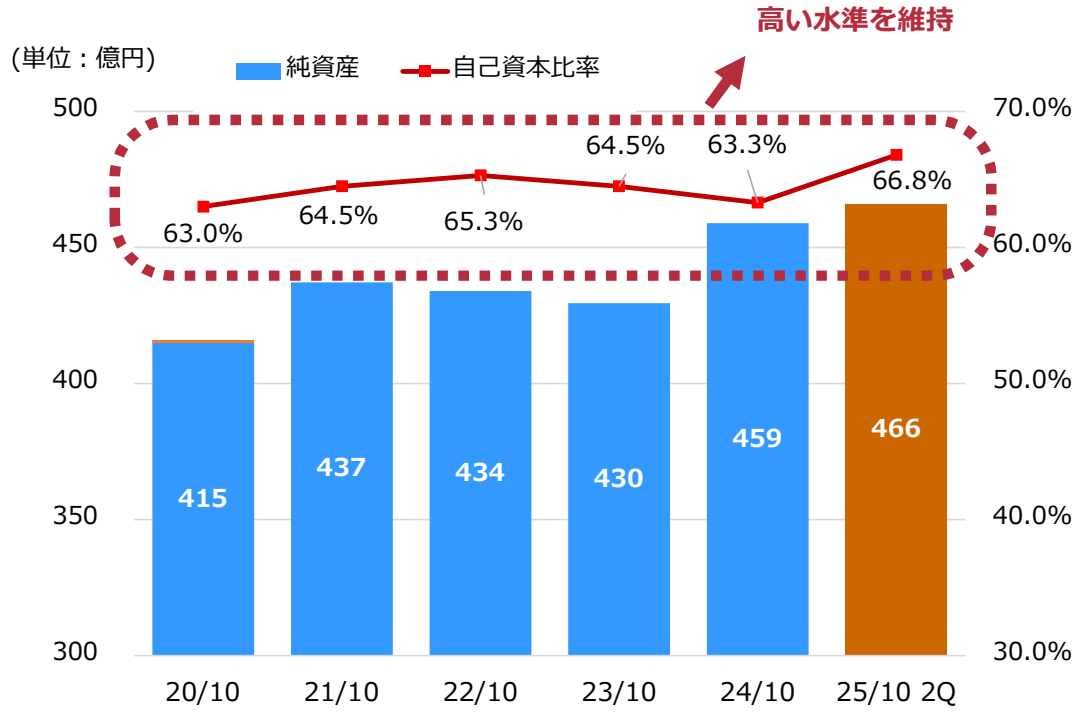
ＢＳの状況／自己資本比率

✓ **財務の健全性を重視**しており、グループの核となるくら寿司（日本）は、実質無借金（現預金の額が有利子負債を上回ること）にて運営。**自己資本比率は66.8%と高水準を維持**

現預金を258億円確保している

	24/10期2Q	25/10期第2Q
流動資産	34,307	38,052
［現預金］	23,043	25,841
固定資産	105,139	111,990
資産合計	139,446	150,042
流動負債	30,978	28,127
固定負債	35,521	38,157
負債合計	66,499	66,284
純資産合計	72,946	83,758
負債・純資産合計	139,446	150,042

くら寿司（日本）の純資産及び自己資本比率推移



グループ各社の時価総額

グループ各社の時価総額（2025年4月末現在）

社　名	市　場	株価（現地通貨）	時価総額（円）
くら寿司株式会社（日本）	東証プライム	¥3,165	1,310億円
Kura Sushi USA,INC.（米国）	NASDAQ	$58.8	1,020億円
亞洲藏壽司股份有限公司（アジア）	Taipei Exchange	NT$77.5	161億円

※1ドル143.57円、1台湾ドル4.42円で算出

特許／商標

- ✓ 「くら寿司の経営姿勢」として「特許・商標経営」を掲げており、当社がイノベーションを起してきた新しい取組み、技術を保護し、他社に真似できない当社の強み（差別化）としていく知財は、**特許数約60件、申請件数100件、商標約600件**となっています

- ✓ 「抗菌寿司カバー鮮度くん」（特許第5416288号）は、優れた発明、考案又意匠を生み出した技術者・研究開発者を顕彰する「令和6年度　近畿地方発明表彰」において「発明奨励賞」を受賞

大手回転寿司チェーンの中で、唯一回転レーンでお寿司を提供できるのは当社だけとなっています。
この特許技術である「抗菌寿司カバー鮮度くん」が、安心・安全だけでなく、くら寿司でしか味わえない、
回転レーンを活用した記憶に残る楽しい店舗体験のご提供を支えています

くら寿司の業界初

✓ **当社は、それまでの業界の常識にとらわれず常にイノベーションを起し、新しい業界の常識を創り出してしてきました。今後も、創意工夫を重ね新しい「業界初」にチャレンジしていきます**

時　期	主な業界初の取組み
1987年	回転寿司の基本形であるE型レーンを導入
1996年	皿の自動回収装置「水回収システム」を新規導入
1997年	お寿司の「時間制限管理システム」を新規導入
2000年	「ビッくらポン」を導入
2002年	待たずに座れる「順番予約システム」を導入
2002年	タッチパネルでの「注文システム」を導入
2009年	米国へ初進出。アーバイン店を開業
2011年	ウイルスやほこりから守る「抗菌寿司カバー鮮度くん」を導入
2012年	高速レーンで素早くお届けする「オーダーレーン」を導入
2013年	本格的なコーヒーを販売開始
2019年	くら寿司USA 米国ナスダックに上場
2020年	くら寿司アジア 台北エクスチェンジに上場
2020年	非接触型サービスを標準装備したスマートくら寿司を導入
2020年	世界共通の新ロゴを導入。グローバル旗艦店「浅草ROX店」をオープン
2021年	養殖から販売までを手掛ける子会社「KURAおさかなファーム株式会社」設立

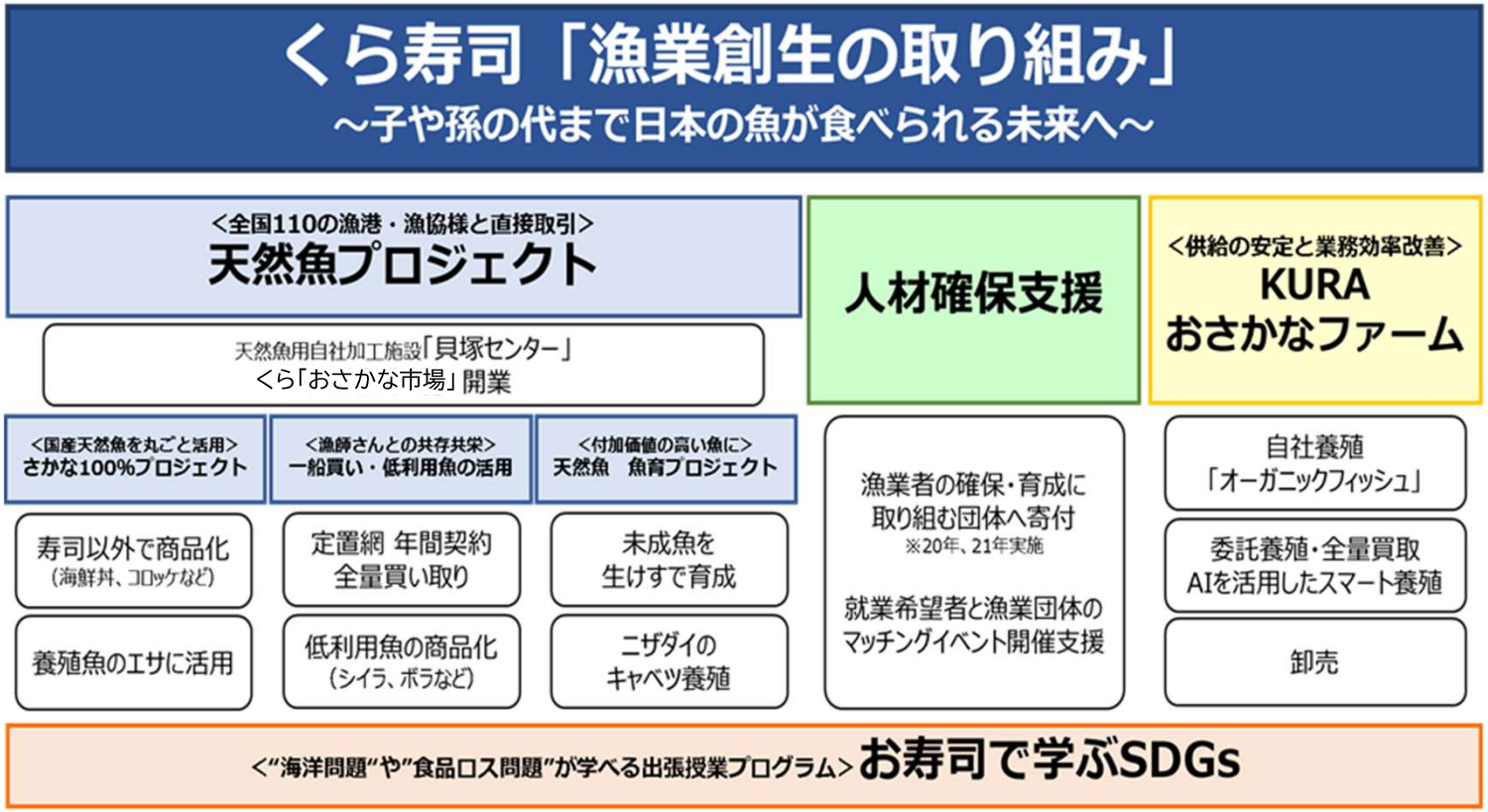
E型レーンの導入

導入当時のビッくらポン

抗菌寿司カバー鮮度くん

くら寿司の漁業創生取り組み

✓ 魚介類の世界的な需要の高まりによる魚価の高騰や燃料費の高騰、漁業従事者の担い手不足など、仕入れに関する課題を踏まえ、10年以上前から漁業創生に取り組んでいます。



くら寿司の水産専門会社「KURAおさかなファーム」

- ✓ 漁業創生取り組みのひとつとして、海洋資源の保全と漁業の持続可能な発展に貢献すべく、業界初の水産専門会社である「KURAおさかなファーム株式会社」を2021年に設立
- ✓ 全国の生産者の方々と共同して行う養殖や自社ファームでの養殖を手掛ける
- ✓ 漁業者様と共同で手掛ける養殖による本マグロ（くら寿司まぐろ）を初出荷。無添蔵中目黒店やグローバル旗艦店で販売予定

【お知らせ】養殖場の見学会を検討させて頂いております。改めてご案内させて頂きます。よろしくお願いします。

トップインタビュー

✓ **当社社長の田中邦彦が取材を受けております。是非ご覧下さい【PIVOT「TOP TALK」】**

【グローバル展開 成功の理由】

「くら寿司」創業者が語る世界戦略／競合多数のアメリカでなぜ勝てたのか／特許数60件・商標600件　他社との差別化／新しい回転寿司を万博で発信／感知する力　カギはスマホ

https://www.youtube.com/watch?v=31-aUdXURig

【日本再興 チャンスの1つは回転寿司】

目指すは世界180か国への出店 「くら寿司」創業社長が語る「これから」／上場できる国にこそ出店する理由／くら寿司発の漁業改革／回転ベルトが生みだす価値

https://www.youtube.com/watch?v=kS4QorxA9wQ

「Disclaimer」

本資料は、当社グループについての一般的な情報提供を目的としており、当社グループの発行する株式への投資勧誘を目的とするものではありません。
本資料に記載される情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその正確性、安全性を保証するものではありません。
また、本資料に記載される当社グループの計画、予想その他の将来情報については、現時点における当社の判断又は考えにすぎず、実際の当社グループの経営成績、財政状態その他の結 果は、経済情勢、外食産業の市場動向、消費者の嗜好の変化、原材料価格の変動等により、本資料記 載の内容や将来予想と異なることがあります。

［お問い合わせ先］
くら寿司株式会社　IR部　中原
072-493-6189
investor-relations@kura-corpo.co.jp